

大 学 名	神戸芸術工科大学	担 当 教 員 氏 名	川中利満 教授
開 講 期 間	後期 (9/24 ~ 1/14)	開講曜日・時間	木曜 3 限 (13:00 ~ 14:30)
履 修 条 件	2 年生以上	募 集 人 員	10 名程度
教 室	1225 教室	連 絡 先	078-794-5025
授 業 形 態	講義		
授 業 方 法	対面		
学 習 目 標	授業の目的、目標、概要：「まんが」と言われるメディアは一体どこから来て、どのように受容され、どこに向かおうとしているのかを、現在および過去の代表作からひも解いていく。また、近縁ジャンルである映画・アニメ・ゲーム等も本講義中に言及する。これにより、まんが表現が社会状況と不可分の関係であることを知り、作品の成立背景やその与えた影響を含めて総合的に文化として考えることを目的とする。		
授 業 概 要	現代日本まんがの父ともいうべき手塚治虫から始まり、最新の動向までを時間軸に沿って解説する。授業内で「まんが」と関連のある映像作品の鑑賞を行い、作品への理解と文化として普及していった歩みやその背景を考える機会とする。		
授業時間学習以外の学習（準備学習含む）			
授 業 計 画	1	現代漫画の誕生：「鉄腕アトム」	
	2	青年向け漫画の台頭と劇画：「ルパン三世」	
	3	少女漫画表舞台へ：「エースをねらえ！」	
	4	漫画とキャラクター & ホビー：「仮面ライダー」「マジンガーZ」	
	5	児童向け漫画とメディアミックス：「ドラえもん」	
	6	まんがニューウェーブ：「AKIRA」	
	7	戦う少女漫画：「美少女戦士セーラームーン」	
	8	週刊少年ジャンプ黄金時代：「ドラゴンボール」	
	9	オタクの台頭：「新世紀エヴァンゲリオン」	
	10	萌え文化と BL：「あずまんが」	
	11	少年から少女へ：「鋼の錬金術師」	
	12	00 年代のリアル：「進撃の巨人」	
	13	震災後の世界へ：「魔法少女まどか☆マギカ」	
	14	海外の漫画：アメコミとバンド・デシネ	
	15	最新動向について	
評 価 方 法	1) 期末のレポート課題で評価する。提出 70%、内容 30%での評価とする。課題を提出しない場合は E 評価とする。 2) 出席回数が 10 回に満たない場合は E 評価となる。		
教 科 書	「要点を記したレジュメを授業毎に用意する。」を削除		
参 考 図 書	適宜授業内で紹介するが、8 号棟内の書架や図書館等を利用して、1950 年代以降の代表的なまんが作品に積極的に目を通しておくこと。		
特 記 事 項	使用するアプリ等：連絡事項やレジュメの配布などに Teams を使用する。		